

ひこぼしくんたちが結婚を祝福

7月からオリジナル婚姻届を配布

市は、7月1日(土)から「ひこぼしくん」などをあしらったオリジナル婚姻届(5種類)の配布をスタートします。うち2種類(写真)は交野市との共同制作で、ひこぼしくんとその恋人で同市のキャラクター「おりひめちゃん」が掲載されています。複写式で1枚は記念に持ち帰ることができるほか、オリジナルクリアファイルのプレゼントもあります。用紙は市役所本館1階市民室と各支所、市駅サービスセンターで配布します。

☎市民室 841・1308、
FAX 841・3039



市役所で記念撮影できます

7月3日(月)から市民室と各支所に、枚方の地図をバックにひこぼしくんとくらわんこをあしらった記念撮影コーナー(写真)を設置しますのでご利用ください。

☎市民室 841・1308、FAX 841・3039



パブリックコメント ご意見をお寄せください

各案は実施期間中に各担当課と各支所・生涯学習市民センターなどに意見回収箱と併せ設置(市ホームページ)から閲覧・意見投稿も可)。

①情報公開制度及び個人情報保護制度の見直し案(実施期間6月1日(木)~20日(火)) 5月の改正個人情報保護法等の施行に合わせ、見直し案をまとめました。

☎コンプライアンス推進課 841・1294、FAX 841・3030

39

②特定個人情報保護評価書案(実施期間6月1日(木)~30日(金)) 7月のマイナンバーを含む個人情報の情報連携開始に伴い、住民基本台帳および個人住民税に関する事務について特定個人情報保護評価を再実施します。

☎市民室(住民基本台帳) 841・1309・市民税課(個人住民税) 841・1353、FAX 841・3039

子ども・子育て専門分科会

市民委員を募集

市は、平成27年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画の進捗管理を審議する「枚方市社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会」の市民委員を募集します。▼

対象など 0歳~小学6年生の子どもを育てる人などで、児童福祉や子育て支援などに関心があり、他の審議会などの委員を務めていない市民を2人。任期は平成32年3月末まで。会議は年1~2回程度(原則平日)。報酬は日額95

00円。▼申込 6月1日から市役所別館5階子育て事業課にある

申込書、経歴書、「子ども・子育て支援」をテーマにした小論文(1000字程度)を持って6月14日までに本人が同課へ。書類選考の上、結果は7月下旬に全員へ通知。詳細は募集要項(申込書とともに市ホームページ)から取り出し可)参照。

☎子育て事業課 841・1471、FAX 841・4319

ひこぼしくんが70周年カウントダウン

市役所のエレベーターもリニューアル

市は、市制施行70周年を記念し、市制施行日の8月1日までひこぼしくんがカウントダウンするボードを本館1階受付案内横と別館1階エレベーターホール横に設置しました。また、本館・別館1階のエレベーターの扉を記念ロゴとキャッチフレーズとともに淀川とひらかたパークをイメージ

しました。また、本館・別館1階のエレベーターの扉を記念ロゴとキャッチフレーズとともに淀川とひらかたパークをイメージ



ジしたデザインにリニューアルしました。
 ⑤総務管理課 ☎841・1323、FAX 841・3039

軽トラのお庭 かわいい

緑化フェスティバルに5700人



42回目となる緑化フェスティバルが4月15日～17日に岡東中央公園で開かれ、のべ約5700人でにぎわいました。恒例の花苗や植木の販売に加え、しいたけ菌を木に打ち込むなど新イベントも充実。10の造園業者がこだわりの庭やベランダを軽トラックの荷台に再現した「軽トラガーデン」を前に「かわいい!」と声を上げる人も。家族3人で初めて訪れた小城淳一郎さん(39歳)は「もりだくさんで9カ月の娘も楽しんでます」と笑顔でした。

⑤公園みどり推進室

☎841・1435、FAX 841・3830

市役所レイアウトを変更

総合政策部が別館5階へ

総合政策部(企画課・ひらかた魅力推進課・行革推進課)が市役所別館5階に移転しました。新たなファクス番号はいずれも☎841・3039です。電話番号に変更はありません。

また、本館1階証明発行コーナー混雑緩和のため、新たに待合スペースを設けます。これに伴い、市

民室の一部(総務担当)が市役所本館1階から市役所別館3階へ移転しました。新たな電話・ファクス番号は☎841・1356、FAX 841・3039です。なお、住民票や印鑑登録等の窓口は引き続き本館1階のまま変更はありません。
 ⑤総務管理課 ☎841・1323、FAX 841・3039

ものづくりの盛んなまち 枚方

プロ野球・広島カープの「赤ヘル」。いつからか赤色が美しくなったと思いませんか? 高度な塗料技術から生み出されるあの独特で鮮やかな赤色、実は枚方の自動車塗料製造会社で生み出されたものなのです。

また、今月号のまちの話題(46ページ参照)で取り上げていますが、全国264チームが参加した第3回全日本製造業コマ大戦で、枚方の企業が全国3位の栄冠に輝きました。

本市には、ほかにも高い技術力を誇る企業が数多く立地しており、「ものづくりの盛んなまち」としての側面もあ

ります。枚方が誇る、ものづくりの技術に、ご注目いただきたいと思ひます。

さて、こうした枚方ならではのイベントが、70周年記念協賛事業として津田サイエンスヒルズで開催されます。6月には被災時に活躍するロボット製作と操作を行う「レスキューロボットコンテスト競技会」の

大阪予選、9月には「枚方七企業団地コマ競技大会」が開催され(32ページ参照)、この枚方の地で、高い発想力や技術力が披露されます。世界に誇るものづくりの技術力を間近で見ることが出来ますので、ぜひ足を運んでください!

伏見市長の
情熱
 日記

